

## 第2学年 英語科学習指導案

三郷市立彦糸中学校2学年教室  
授業者:鈴木 将

### 1. 単元名 Here We Go! ENGLISH COURSE2 Unit4 Tour in New York City

### 2. 単元(題材)について

#### (1)教材観

本単元は、海外旅行という題材で登場人物たちがパンフレットを見ながらニューヨーク観光を計画する場面から始まり、実際に観光しながら豆知識について学び、感想を伝え合うというストーリーになっている。計画を立てる場面では、There is/are ～. の表現が登場し、どんな観光地があるのかについて情報交換している。また、観光地のリーフレットを見せる場面で、そこから学ぶこと、誰にどんなお土産を買うのか、といった話題の中で SVOO が登場している。最後に、実際にニューヨークを観光してみた感想を述べる際に、不定詞の形容詞的用法が使われている。どれも、会話の目的や状況に応じた自然な流れの中で使用されている。

#### (2)生徒観

<省略>

#### (3)指導観

本単元では先述の通り、There is/are ～.、SVOO、不定詞の形容詞的用法が登場する。これらの文法事項を定着させるという意識の余り、これらの用法を先に提示するのではなく、あくまで「ALTを相手に、おすすめの観光プランをより効果的に伝えるために、どんな英語が必要なのか生徒に考えさせる」という姿勢で授業に臨みたい。その中で教師と生徒、または生徒同士のやり取りや調べ学習を通して、これらの表現が登場したらそれを共有し、使いながら定着させていきたい。

### 3. 単元の目標

ALTに「おすすめのニューヨーク観光プラン」を伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力などをまとまりのある文章で書くことができる。

- ・There is/are ～.や SVOO、不定詞の形容詞的用法の特徴やきまりを理解し、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、これらの用法を用いて書く技能を身に付けている。<知識及び技能>
- ・ALTにおすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書いている。<思考力、判断力、表現力等>
- ・ALTにおすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書こうとしている。<学びに向かう力、人間性等>

### 4. 本単元の指導と評価の計画

時間	◆ねらい・活動	評価			
		知・技	思・判・表	態度	◎評価規準 <評価方法>
1	◆ニューヨークの観光施設を紹介する文を考える ・作成した紹介文を確認する ◆Unit4のおおまかなストーリーを把握する ・写真やタイトルからストーリーの話題を予測する				
2	◆Part1 なりきり英会話に取り組む ・登場人物になりきって、ペアになって英会話の文を音読練習する ・いくつかのペアに発表する				
3	◆N.Y.には、どんな観光地があって何ができるのかを伝える ・ペア活動やタブレット端末を使用した調べ学習を行い、その観光地に何があるのか相手に伝える文を考える				

4	◆Part2 なりきり英会話に取り組む ・登場人物になりきって、ペアになって英会話の文を音読練習する ・いくつかのペアが発表する				
5	◆N.Y.では、誰にどんなお土産を買えるのかを伝える ・ペア活動やタブレット端末を使用した調べ学習を行い、どんなお土産をどんな人に用意できるか、相手に伝える文を考える				
6	◆Part3 なりきり英会話に取り組む ・登場人物になりきって、ペアになって英会話の文を音読練習する ・いくつかのペアが発表する				
7 本時	◆ニューヨークおすすめ観光プランを考えよう ・ペア活動やタブレット端末を使用した調べ学習を行い、ニューヨークの魅力を伝える文を考える		書	書	◎ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書こうとしている。<観察> ◎ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書いている。<ワークシート分析>
後日	ペーパーテスト		書		◎There is/are ～.やSVOO、不定詞の形容詞的用法の特徴やきまりを理解している。

## 5. 本時の指導計画(本時 7/7)

### (1) 本時の目標

ALT に「おすすめの新ヨーク観光プラン」を伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力などをまとまりのある文章で書くことができる。

### (2) 本時の評価規準

- ・ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書いている。<思考・判断・表現>
- ・ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書こうとしている。<主体的に学習に取り組む態度>

### (3) 本時の展開

課程	学習活動	・指導上の留意点 ◎評価<方法>
導入 10分	1 ウォームアップ ・挨拶をする ・スモールトーク “Where do you want to go this weekend?” “What can you do there?” “Do you want to ～?”	・全体で挨拶をする。 ・生徒の日常生活について触れる。
	2 課題の確認	
	ALT にニューヨークおすすめ観光プランを考えよう。	

<p>展開 30分</p>	<p>3 教師との対話①          ・ニューヨークの観光地について、教師との対話を通して内容を広げる。          “What is in New York?”          “What can you do there?”          “What can you buy in New York?”</p> <p>4 メモの作成          ・対話を聞いて、使えそうな表現や単語をメモし、自分の考えを整理する。</p> <p>5 ペア活動①          ・ニューヨークの観光地について、ペアで対話をする。</p> <p>6 教師との対話②          ・メモについて生徒と対話をする。</p> <p>7 ペア活動②          ・教師との対話を参考にして、さらにペアで対話の内容について話題を広げる。</p> <p>8 言語材料の確認          ・ニューヨーク観光について、何があっただんなことができるのか、効果的な表現を共有する。</p> <p>9 観光プランの作成          ・対話の内容をもとに観光プランを作成する</p>	<p>・対話のモデルになるように、内容や質問の仕方にも配慮する。</p> <p>・キーワードでメモをとるように促す。</p> <p>・対話につまる生徒にはアドバイスをする。</p> <p>・内容をよりよく伝えるための表現を確認する。          ・言いたかったのに言えなかった表現や、共通してみられる誤りを取り上げる等、言語面の指導を行う。</p> <p>・生徒のやり取りを聞いて、内容を効果的に伝えている表現を共有したり、共通してみられる誤りを取り上げて指導したりする。</p> <p>◎ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書こうとしている。＜観察＞          ◎ALT におすすめのニューヨーク観光プランを伝えるために、ニューヨークの観光地についての説明や魅力について、まとまりのある文章を書いている。          ＜ワークシート分析＞</p>
<p>まとめ 10分</p>	<p>10 振り返り          ・単元を振り返って学んだことを書く。</p>	<p>・できるようになったことや理解できたこと、疑問点などを具体的に書くように促す。</p> <p>・言語活動への取り組みに関して積極的にできたところ、またはできなかったところを書くことで、自己調整を図れるように促す。</p>

**【想定する生徒の記述の例】**

- ・先生に質問されて、文ではなく単語で答えてしまった。次からは、なるべく文で答えたい。
- ・先生と他の人の会話や教科書の文を参考にして、友達の質問に文で答えることができた。次もがんばりたい。